

研究タイトル:

ものづくり学習教材の開発・研究


 氏名: 三田村 均 / MITAMURA HITOSHI E-mail: gijutsu@asahikawa-nct.ac.jp

職名: 技術長補佐

学位:

所属学会・協会:

キーワード: 工作機械, 鋳造, シーケンス制御

技術相談

・機械加工(フライス盤、研削盤、NC フライス盤)

提供可能技術:

 ・鋳造
 ・シーケンス制御

研究内容: 手加工から機械加工まで多くのショップが融合した、ものづくり学習教材の研究・開発

・「ものづくり実習は楽しくあるべきである」を基本信条としている。

ものづくりでは、簡単そうに思える穴あけ作業一つとっても、誤った機械操作をすることにより、大きな事故に繋がる可能性がある。

人間は一度、事故に遭遇してしまうと、そのことがトラウマとなり、一歩引いた行動をする。それが大事故ともなれば、体が拒絶反応を起こし二度と機械に触らなくなってしまう。

技術者となることを目標に高専に入学してから、最初に学ぶ専門科目で自分或いは他人が怪我をする(させる)ことで、ものづくりが嫌になってしまうことは絶対あってはならない。ものづくりは安全第一でなければならない。

そこで、私たち技術職員は、事故を未然に防ぐために、平成 15 年『安全な作業(工作)を行うために』という安全マニュアルを作り、且つ見直しを行い、実習等を行う前に学生と声を出して読み合わせを行い、安全教育に努めてきた。

また、工作実習は、座学で学習する理論(裏付け)との両輪で学習を深める行うべきであり、連携を図ってきた。

【学外発表等】

『教材として利用可能な「農業用小型エンジンのカットモデルの製作」』平成 26 年度北海道大学総合技術研究会 2014

『シーケンス制御を用いた教材(自走カー)の開発』平成 21 年度実験・実習技術研究会 in 琉球 2010

『ものづくりに感動を求めて』平成 19 年度徳島大学実験・実習技術研究会 2008

『シーケンス制御の基礎実習』平成 12 年度東北大学技術研究会 2001

『機械工学科における創造実習へのひとつの試み』-第 3 学年の総合実習-旭川工業高等専門学校 1998

【担当実習分野】

- ・シーケンス制御
- ・鋳造
- ・汎用工作機械など

提供可能な設備・機器:

名称・型番(メーカー)	